

2025年12月9日

報道関係 各 位

一般社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会

### 事務機械の「全世界出荷に関する2025年の見込み及び2026年の予測」の発表

一般社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会（会長：沖津 雅浩/シャープ株式会社 代表取締役 社長執行役員 CEO）は、この度、全世界市場を対象とした事務機械の出荷に関する実績と本年見込み及び予測をとりまとめましたので発表致します。

なお、この出荷見込み及び予測の調査にあたっては、外部の調査機関（株式会社インター ウオッヂ）に委託し、取りまとめを行いました。ホームページに掲載しております事務機械出荷実績（JBMIA集計）、複写機・複合機出荷統計（JBMIA集計）は、会員企業の出荷実績のみであることから、今回の予測に用いている数値（全世界メーカーによる出荷合計）とは異なりますのでご注意ください。また、本予測数量及び金額は、事務機械本体のみを対象としています。

#### 2024年出荷実績

国 内 :	3,171 億円 (前年比 : 100.7 %)
海 外 :	22,413 億円 (前年比 : 110.3%)
総出荷 :	25,584 億円 (前年比 : 109.0%)

#### 2025年見込

国 内 :	3,217 億円 (前年比 : 101.4%)
海 外 :	21,707 億円 (前年比 : 96.8%)
総出荷 :	24,923 億円 (前年比 : 97.4%)

#### 2026年予測

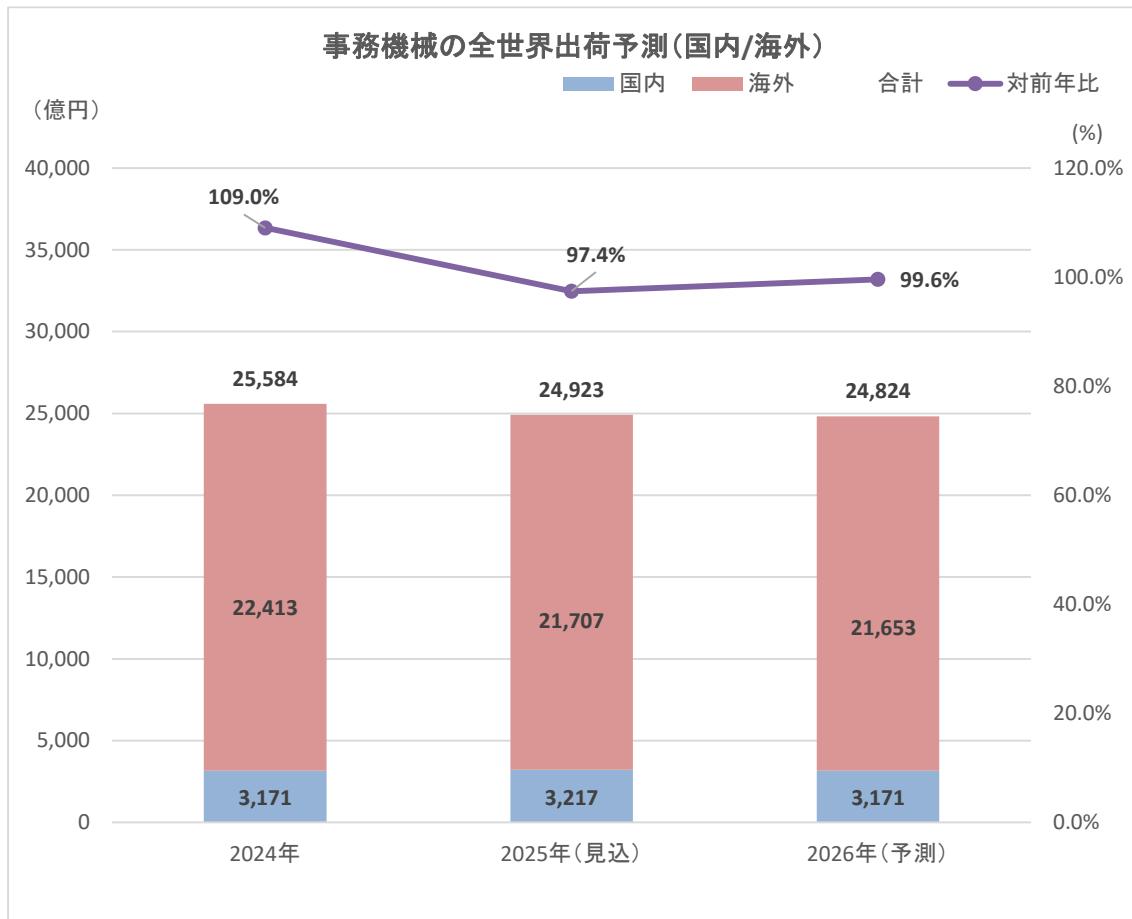
国 内 :	3,171 億円 (前年比 : 98.6%)
海 外 :	21,653 億円 (前年比 : 99.7%)
総出荷 :	24,824 億円 (前年比 : 99.6%)

#### ＜注釈＞

\*本資料の内容は、会員企業の2024年の出荷実績、2025年見込、2026年予測と会員企業以外の各年度の想定規模を合計したものである。

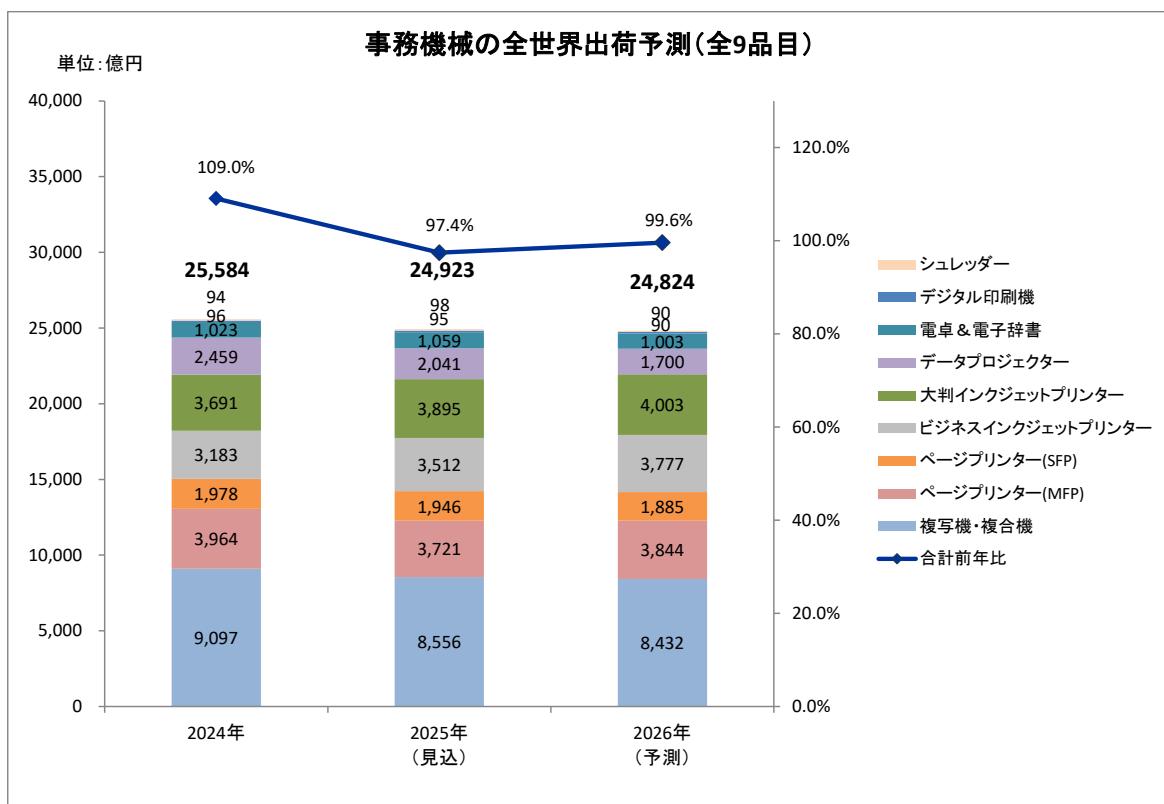
\*2024年及び2025年はその年の実勢レートを用い、2026年の予測については2025年の実勢レートをベースに為替影響を除いて金額を算出している。

## 1. 概況



単位: 億円

	2024年		2025年(見込)		2026年(予測)	
		前年比		前年比		前年比
国内	3,171	100.7%	3,217	101.4%	3,171	98.6%
海外	22,413	110.3%	21,707	96.8%	21,653	99.7%
合計	25,584	109.0%	24,923	97.4%	24,824	99.6%



単位:億円

	2024年		2025年(見込)		2026年(予測)	
		前年比		前年比		前年比
複写機・複合機	9,097	109.7%	8,556	94.1%	8,432	98.6%
ページプリンター(MFP)	3,964	126.2%	3,721	93.9%	3,844	103.3%
ページプリンター(SFP)	1,978	105.9%	1,946	98.4%	1,885	96.9%
ビジネスインクジェットプリンター	3,183	107.4%	3,512	110.3%	3,777	107.5%
大判インクジェットプリンター	3,691	109.2%	3,895	105.5%	4,003	102.8%
データプロジェクター	2,459	94.9%	2,041	83.0%	1,700	83.3%
電卓 & 電子辞書	1,023	99.6%	1,059	103.5%	1,003	94.7%
デジタル印刷機	96	103.2%	95	99.0%	90	94.7%
シュレッダー	94	92.2%	98	104.3%	90	91.8%
合計	25,584	109.0%	24,923	97.4%	24,824	99.6%

## 【2024 年】

2024 年の事務機械の全世界出荷金額は、エネルギー価格、原材料費、物流費などの高騰が継続していることによる製品単価の上昇や円安などを背景に、前年比 109.0%、国内が 100.7%、海外が 110.3% となり、海外市場が牽引する形での増加となった。

2024 年においては 2023 年からの為替変動幅が大きく、製品単価の上昇もあったが、それ以上に出荷金額の拡大に大きな影響を与えたとみられる。

品目別では、「複写機・複合機」「ページプリンター (MFP)」「ページプリンター (SFP)」「ビジネスインクジェットプリンター」「大判インクジェットプリンター」「デジタル印刷機」が前年と比べて増加、一方、「データプロジェクター」「電卓&電子辞書」「シュレッダー」の 3 品目については前年と比べて減少となった。

## 【2025 年見込】

2025 年の事務機械の全世界出荷金額については、2024 年比 97.4%、内、国内が同 101.4%、海外が同 96.8% の見通しである。

事務機械 9 品目の全世界出荷金額の約 3 分の 1 を占める「複写機・複合機」が前年比 94.1% で減少見通しの影響が前年割れの要因としては大きくなるものと見込まれる。

全体的に減少が見込まれる中、増加が見込まれるのは「ビジネスインクジェットプリンター」「大判インクジェットプリンター」「電卓・電子辞書」「シュレッダー」の 4 品目である。特に「ビジネスインクジェットプリンター」「大判インクジェットプリンター」は増加傾向が継続している品目である。

## 【2026 年予測】

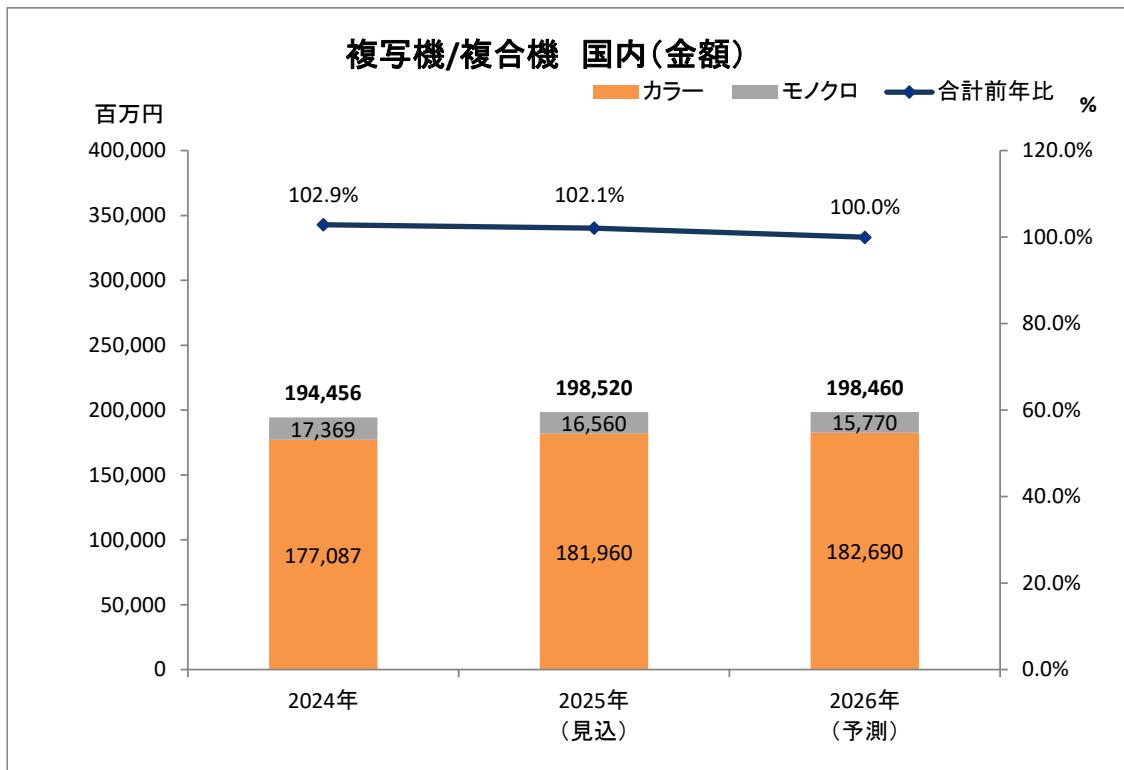
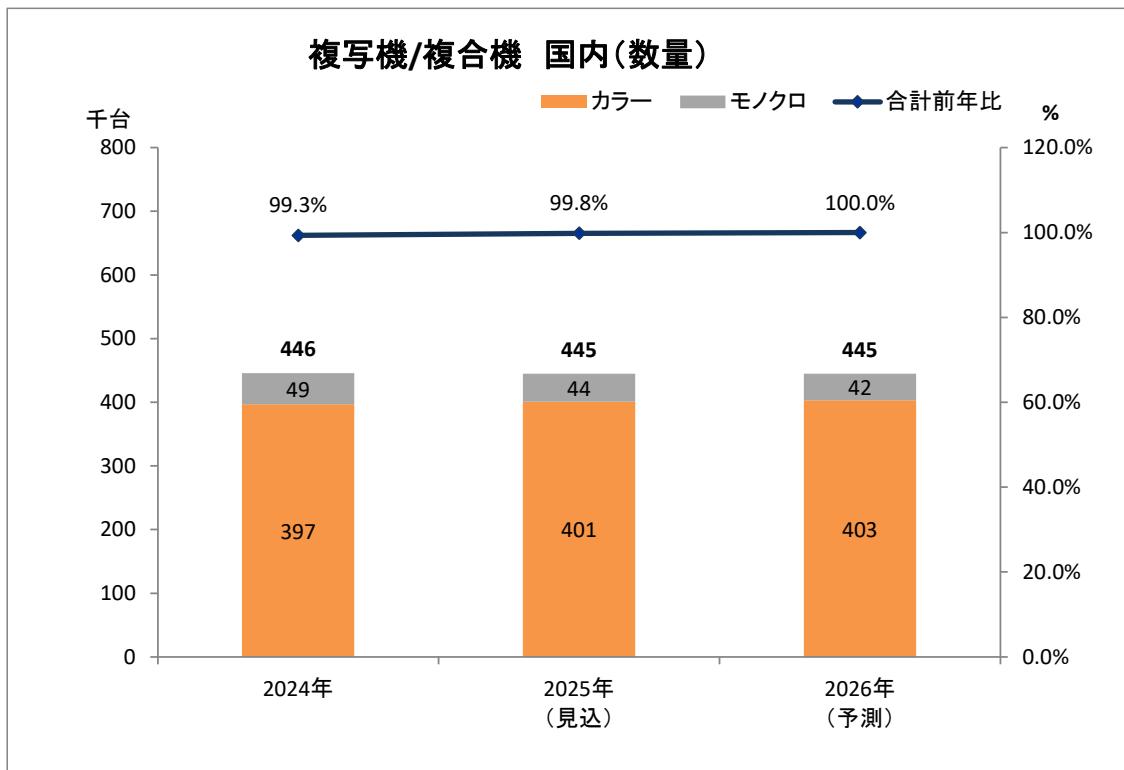
2026 年の事務機械 9 品目の全世界出荷金額については、2025 年比 99.6%、内、国内が同 98.6%、海外が同 99.8% の予測である。

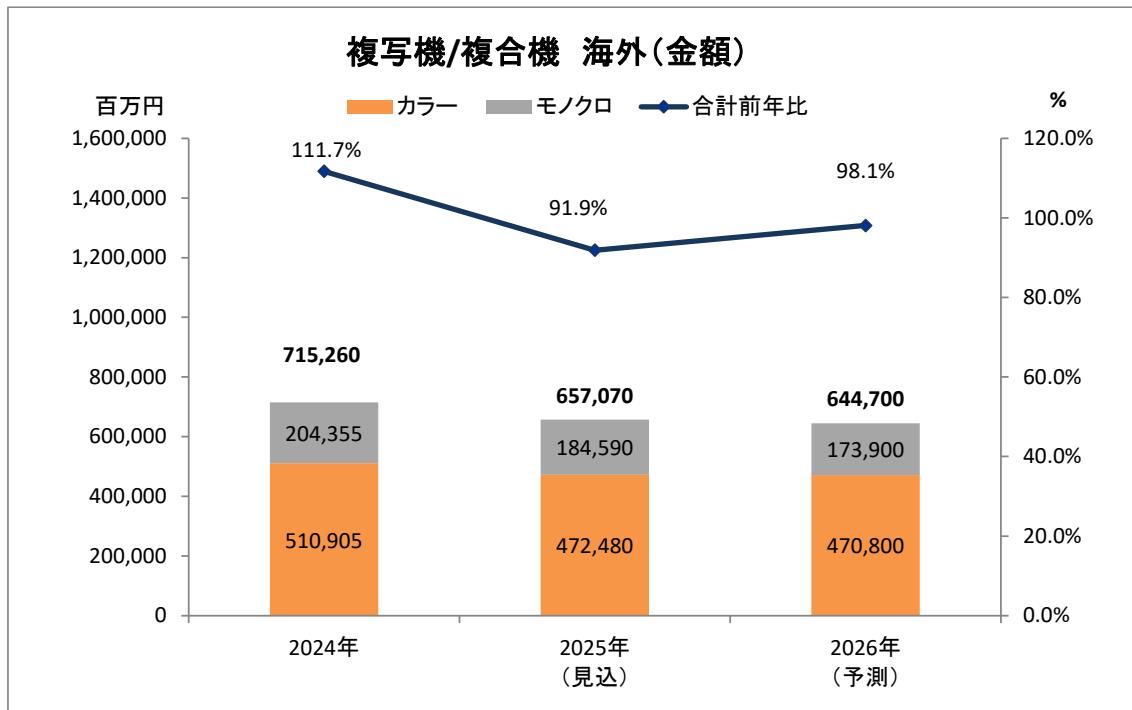
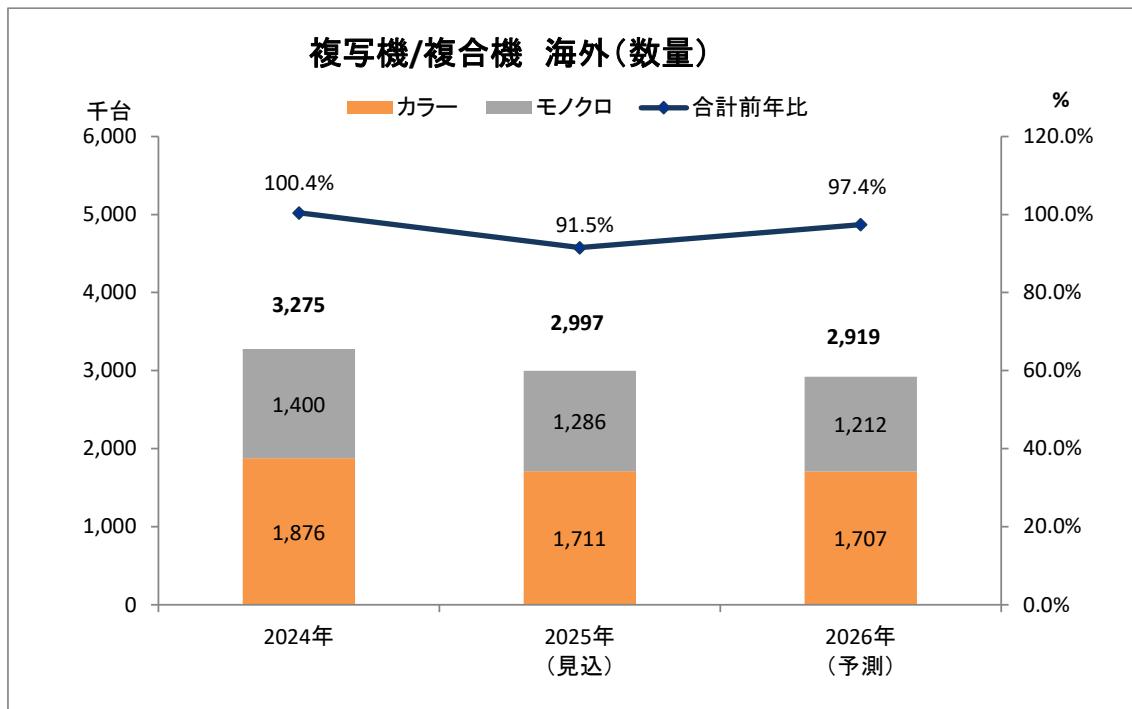
品目別では「ビジネスインクジェットプリンター」「大判インクジェットプリンター」「ページプリンター (MFP)」はプラス成長が予測されるが、他の 6 品目については減少すると予測される。

の中でも減少幅が大きいのは「データプロジェクター」であり、前年比 83.3% の予測である。

## 2. 品目別予測

### (1) 複写機・複合機





## 【2024 年】

### ＜国内市場＞

- ・国内市場の 2024 年は、前年比で数量ベース 99.3%、金額ベース 102.9% となり、数量ベースではほぼ横這いであったが、金額ベースでは増加となった。金額ベースでの増加要因としてはハード本体の製品単価の上昇が挙げられる。

### ＜海外市場＞

- ・海外市場の 2024 年は、対前年比で数量ベース 100.4%、金額ベース 111.7% となり、数量ベースではほぼ横這いであったが、金額ベースでは増加となった。金額ベースでの増加要因としては為替影響が最も大きかった。

## 【2025 年見込】

### ＜国内市場＞

- ・国内市場の 2025 年は数量ベースでは約 44 万 5 千台と 2024 年比では 99.8% と横這いでの着地見込みである。

### ＜海外市場＞

- ・海外市場においては、全体的にオフィス回帰の動きもみられるが、リモートワークの定着やデジタル化に紐づくペーパーレス化の影響などによって需要回復せず、2024 年比で数量ベース 91.5%、金額ベース 91.9% と、数量、金額ともに減少での着地見込みである。

## 【2026 年予測】

### ＜国内市場＞

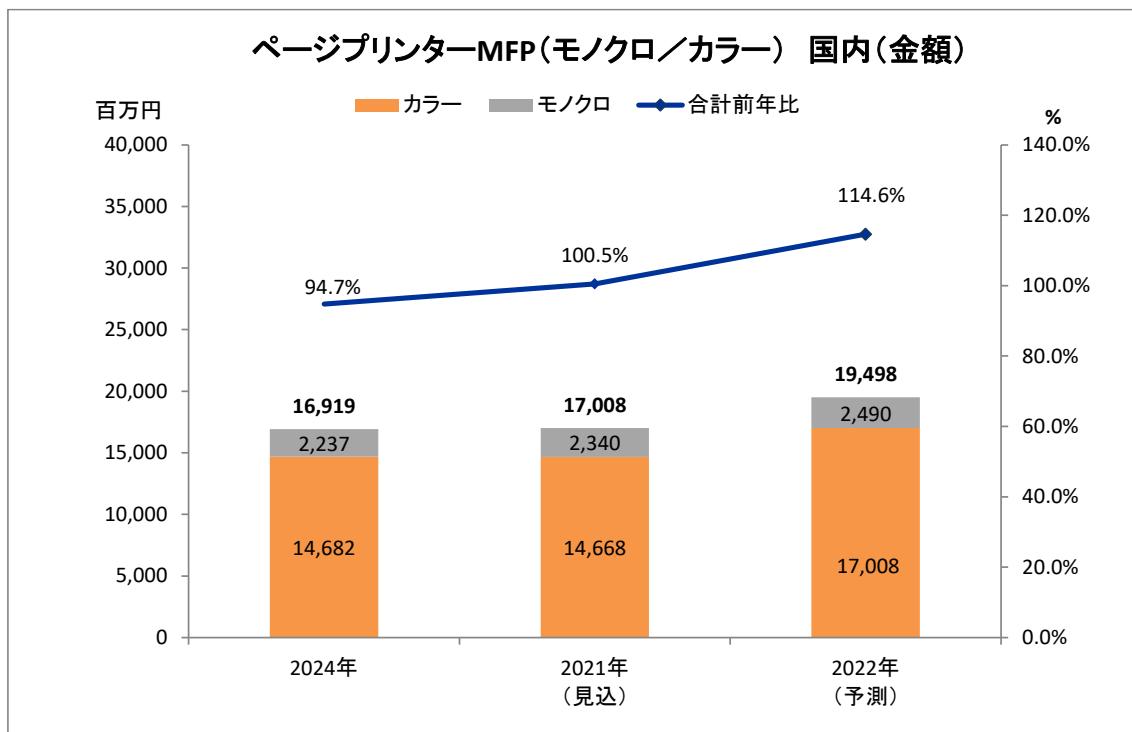
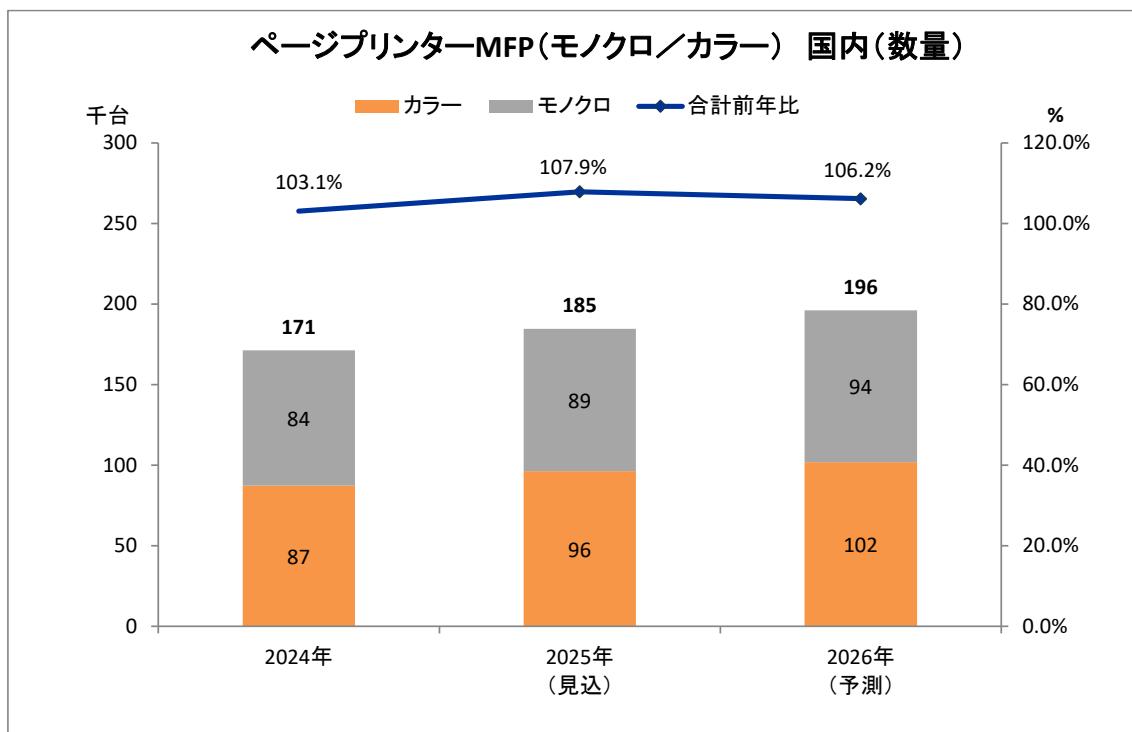
- ・国内市場の今後の方向としては、ハード本体については平均単価が極めて小幅であるが、下落傾向で推移して行くと予測され、2026 年は数量、金額ともに微減傾向で続いていると予測される。

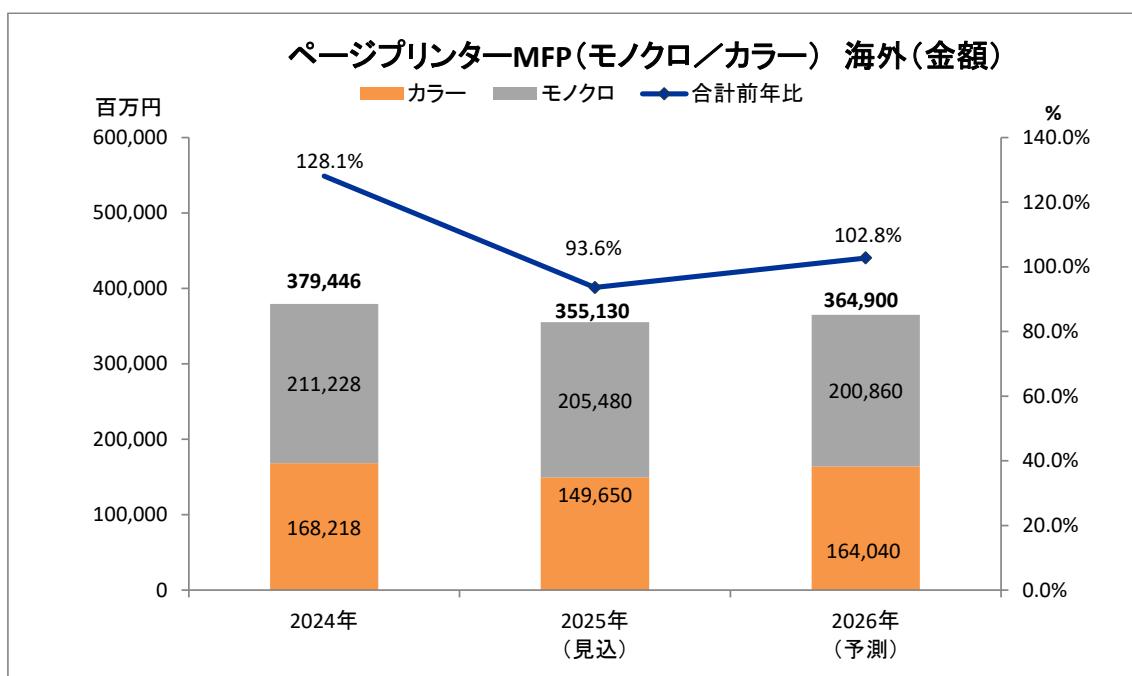
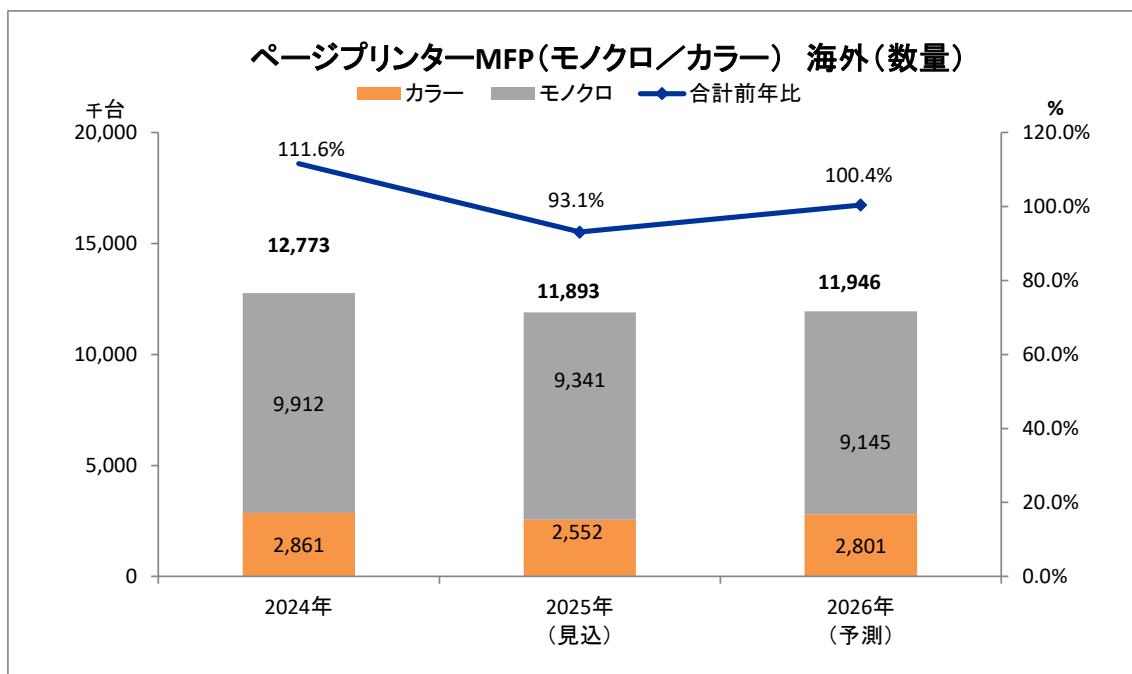
### ＜海外市場＞

- ・海外市場においては、これまで減少傾向にあった複写機/複合機市場を数量ベースで下支えしてきた中国市場が減少に転じると予測したことや、欧米市場においても引き続き需要回復が出てきそうもなく、全体的に減少傾向で推移していくものと予想される。

\* 「複写機・複合機」の対象製品は電子写真方式のみである。

## (2) ページプリンター (MFP)





## 【2024 年】

### ＜国内市場＞

- ・国内市場の 2024 年は前年比では数量ベース 103.1%、金額ベースで 94.7% となった。

### ＜海外市場＞

- ・海外市場はモノクロのページプリンター (MFP) は新型コロナ以降 2023 年まで減少傾向がみられたが、2024 年はその反動による市場への供給が大幅プラスとなったことによって、前年比では数量ベース 111.6%、金額ベースで 128.1% となった。

## 【2025 年見込】

### ＜国内市場＞

- ・国内市場は 2025 年の出荷見込みは約 18 万 5 千台と対前年比で 107.9% と大幅増での着地見込みとなる。モノクロのページプリンター (MFP) 機は、スキャニング用途が必要な病院や店舗などでの底堅い需要をとらえて徐々に市場に浸透しつつあり、年ごとに需要の凹凸のために減少に転ずる事もあり得るが、基本的には増加して行くと予測される。

### ＜海外市場＞

- ・海外市場は 2025 年の出荷見込みは約 1,189 万 3 千台で前年比 93.1% と大幅減での着地見込みとなる。但し、この大幅減については 2024 年の大幅に増加したところからの反動による減少となる見通しである。

## 【2026 年予測】

### ＜国内市場＞

- ・国内市場は海外のようにほとんどが A4 サイズというような市場ではない。2026 年以降においては、A4 機が市場を牽引し、A4/A3 トータルで今後も増大して行くと予測される。

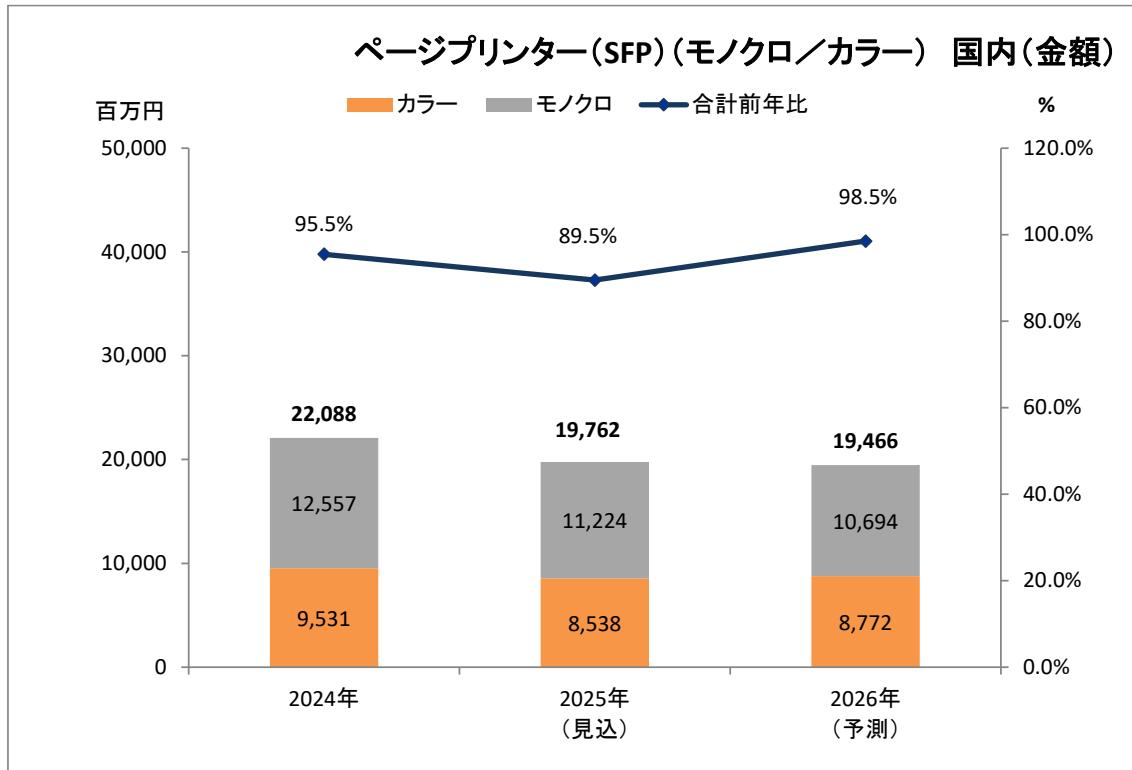
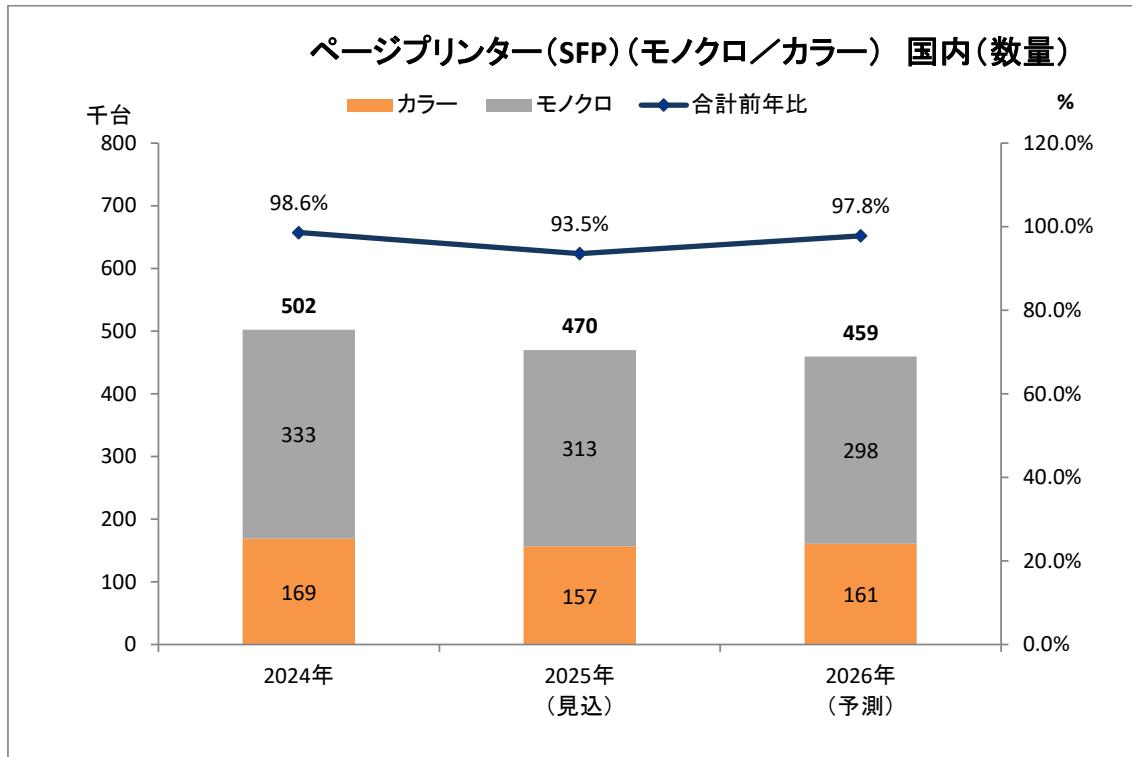
### ＜海外市場＞

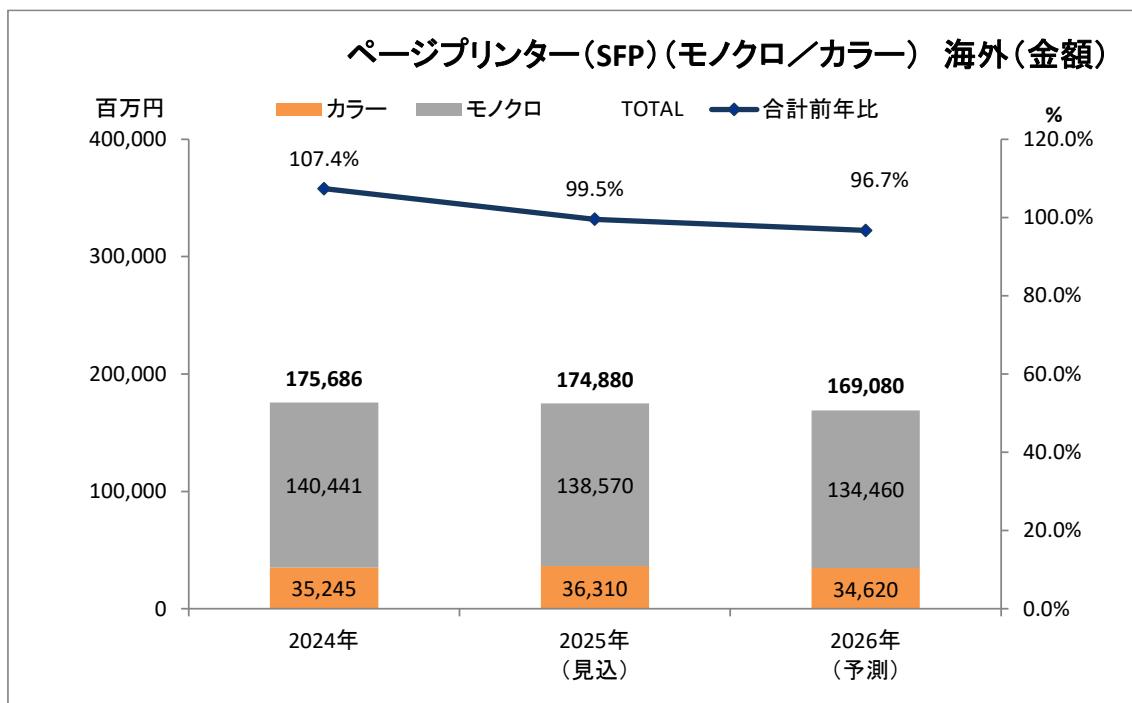
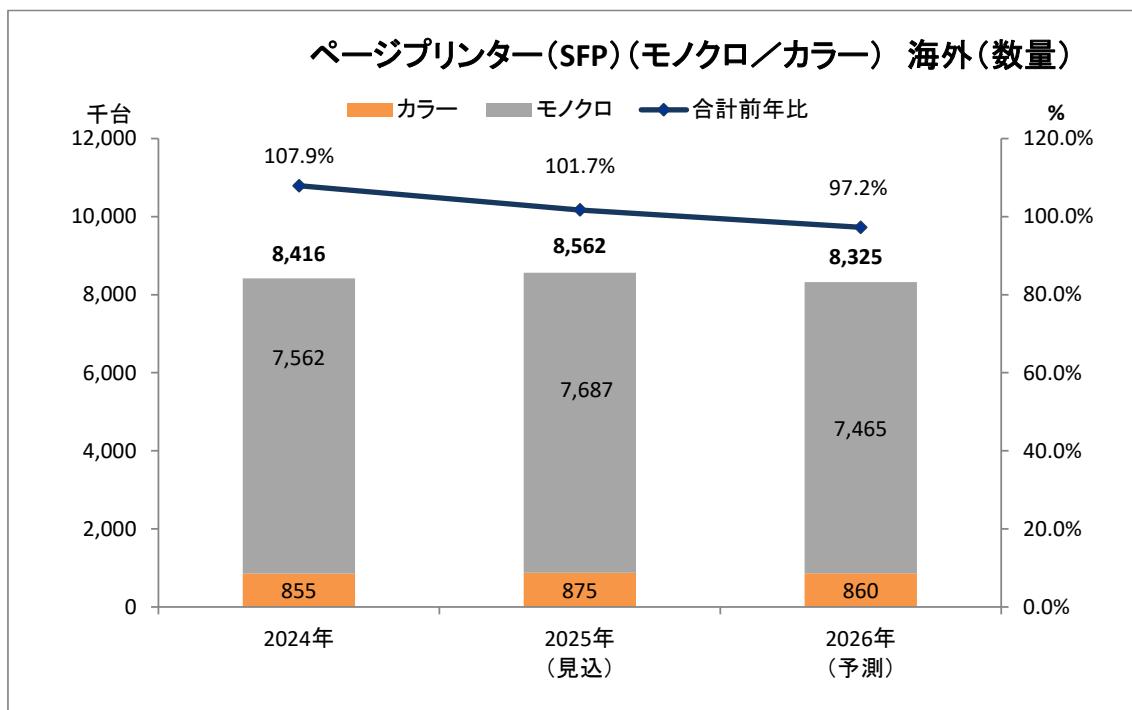
- ・海外市場は、北米、欧州、中国、中国以外のアジア地域においてはモノクロのページプリンター (MFP) が 2024 年は過去の大幅減からの反動による大幅増となったが、2026 年予測は従来の減少傾向に戻ると想定される。その一方で、カラーのページプリンター (MFP) は全ての地域で微増の推移となると予測される。

\* 「ページプリンター (MFP)」の対象製品は電子写真方式のみである。

\* MFP =Multi-Function Printer の略称

### (3) ページプリンター (SFP)





## 【2024 年】

### ＜国内市場＞

- ・国内市場の 2024 年は前年比では数量ベース 98.6%、金額ベースで 95.5% となった。既に更新需要が中心の市場であり、更新サイクルの長期化に加え、大手企業の一括商談案件の減少、ペーパーレス化の浸透などが減少要因である。

### ＜海外市場＞

- ・海外市場の 2024 年は前年比では数量ベース 107.9%、金額ベース 107.4% と増加した。

## 【2025 年見込】

### ＜国内市場＞

- ・2025 年の出荷見込みは約 47 万台と前年比で 93.5% と減少での着地見込みである。国内における自治体や病院などにおける出力用途などの業種、業務用途向けが底堅い需要が継続しているものの、市場の大半を占める一般オフィス需要の減少幅が大きいことがトータルでの減少要因である。

### ＜海外市場＞

- ・2025 年の海外市場は約 856 万 1 千台と前年比で 101.7% と微増での着地見込みとなる。

## 【2026 年予測】

### ＜国内市場＞

- ・国内市場においては業種、業務用途向け以外の一般オフィスでの需要回復は今後も見込めないことから、2026 年においても減少するものと予測される。

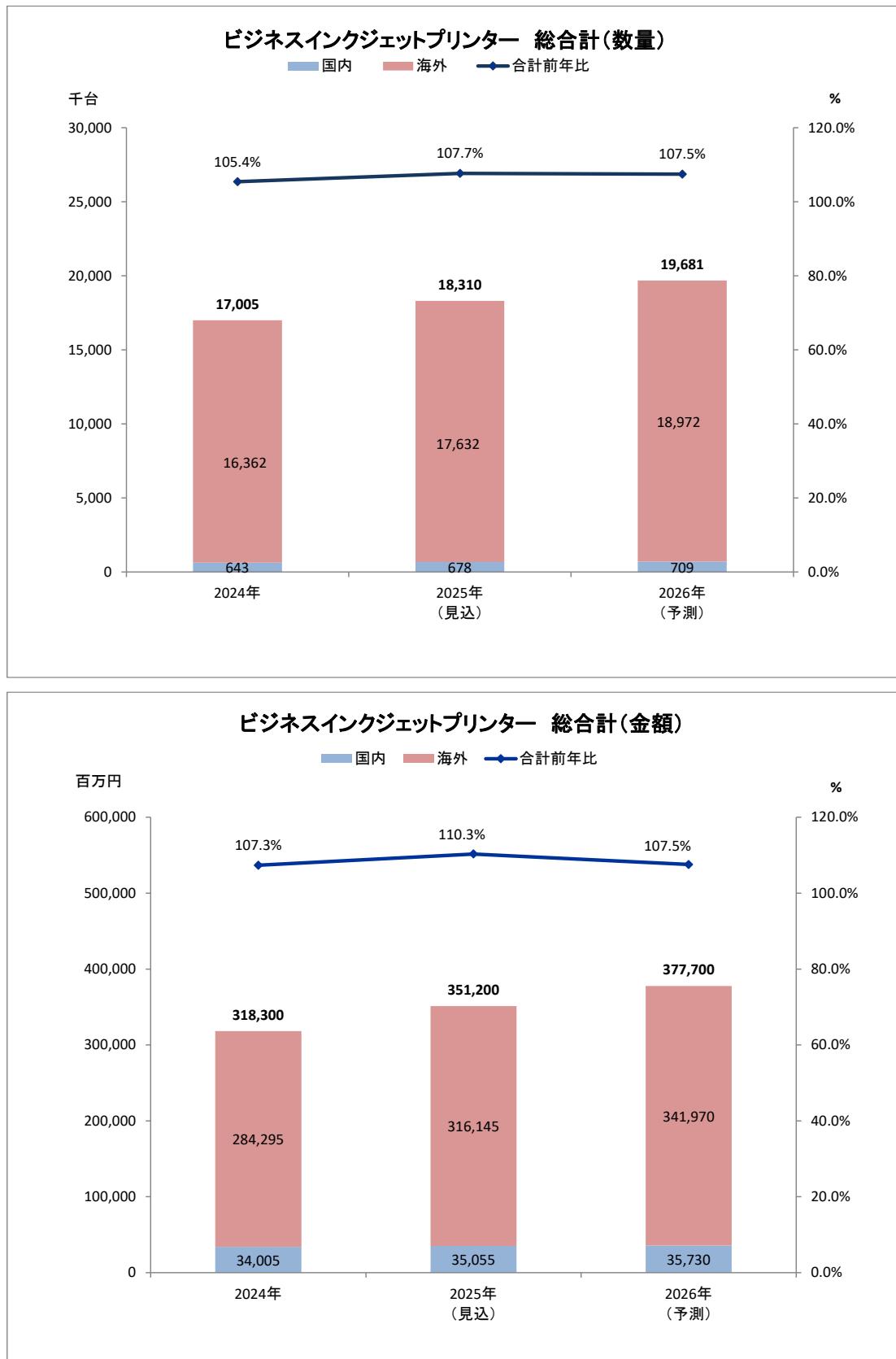
### ＜海外市場＞

- ・新型コロナ以降、経済活動などは戻って来ているが、ワークスタイルの変化やペーパーレス化の更なる進展などにより、今後も市場規模は回復せず、2026 年においても継続的な減少傾向の流れは変わらないと予測される。

\* 「ページプリンター（S F P）」の対象製品は電子写真方式のみである。

\* S F P =Single-Function Printer の略称

#### (4) ビジネスインクジェットプリンター



## 【2024年】

### <国内市場>

- ・ビジネスインクジェットプリンターは依然として店頭販売ルートを中心とした販売チャネルで多く販売されており、2024年は前年比で数量ベース 104.9%、金額ベース 103.6%と増加した。

### <海外市場>

- ・海外市場においてもビジネスインクジェットプリンター市場は増加傾向が継続しており、2024年は前年比で数量ベース 105.5%、金額ベース 107.8%の増加となった。

## 【2025年見込】

### <国内市場>

- ・2025年においても市場は引き続き増加傾向にあり、2024年比で数量ベース 105.4%、金額ベース 103.1%での着地が見込まれる。

### <海外市場>

- ・海外市場においては、カートリッジを用いたプリンターから大容量インクボトルに対応したプリンターへのシフトがさらに加速しており、新興国中心での販売が中心であったが、先進国地域においてもオフィスにおける導入が進んでいることで、2025年も2024年比で数量ベース 107.8%、金額ベース 111.2%での着地が見込まれる。

## 【2026年予測】

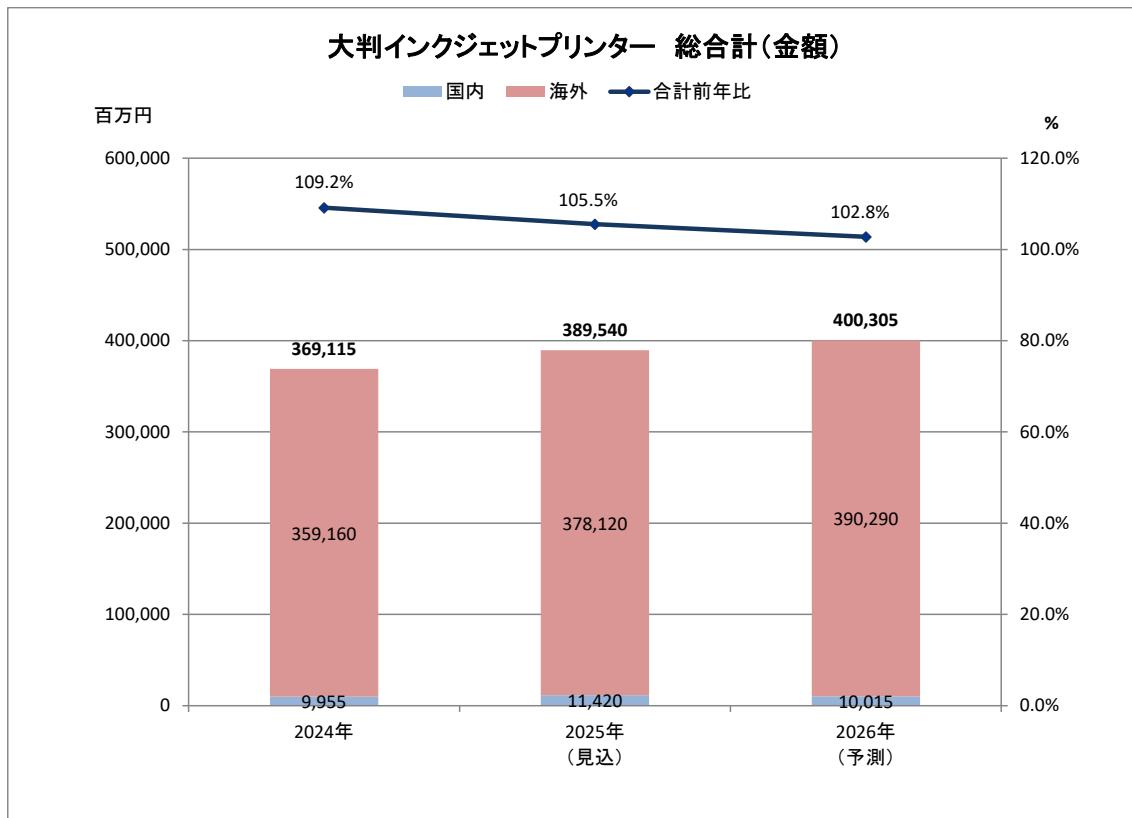
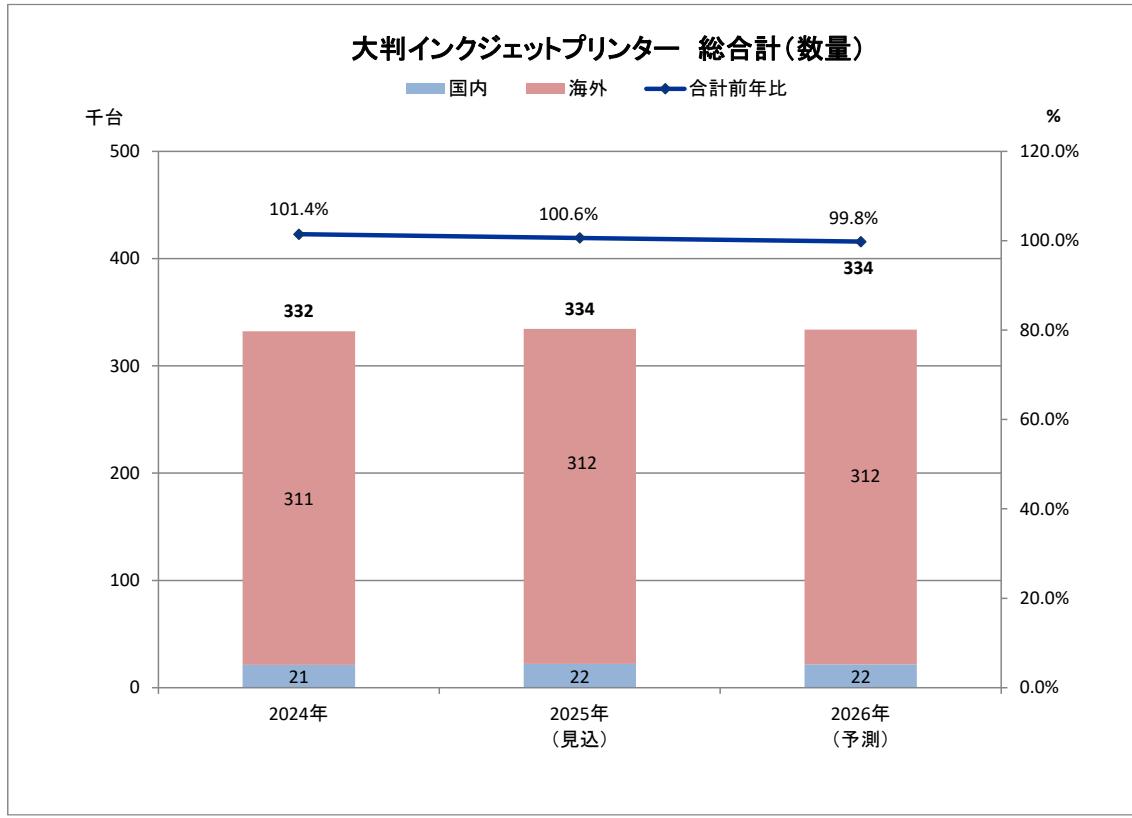
### <国内市場>

- ・国内市場 2026年以降においても、ビジネスインクジェットプリンターの市場は継続して拡大していくことが予測され、104%~105%の成長率で市場規模が増加していくものと予測される。

### <海外市場>

- ・海外市場は、中国や東南アジア、中南米や東欧地域などの新興国地域の市場に加え、今後は欧米市場を中心とした先進国地域においてもオフィス市場を中心に市場が拡大、また、オフィス市場で競合となるレーザープリンタ市場を侵食する形で、海外市場は国内市場以上にビジネスインクジェットプリンター市場は増加傾向で推移していくものと予測される。

## (5) 大判インクジェットプリンター



## 【2024年】

### ＜国内市场＞

- ・国内市场は、海外市场と同様に設計図出力ニーズに占める割合が高く、2024年実績としては前年比で数量ベース100.7%、金額ベースで90.2%となった。

### ＜海外市场＞

- ・海外市场は、ハードウェア出荷台数のウェイトが高い設計図出力を主目的とした商品は先進国、新興国を問わず減少傾向にある一方で、サインや装飾、テキスタイル出力をターゲットとした単価の比較的高い商品においては、アナログ印刷からデジタル印刷へのシフトをベースとしたエントリーメーカーの拡大が続いている。

## 【2025年見込】

### ＜国内市场＞

- ・国内市场の2025年は2024年比で数量ベース103.5%、金額ベースで114.7%と増加の見込みであるが、一時的な増加となるものと想定され、数量ベースの減少トレンドは変わっていない。

### ＜海外市场＞

- ・海外市场は2024年比で数量ベース100.4%、金額ベースで105.3%となる見込みであるが、金額ベースの増加については、製品単価の高いテキスタイル向けプリンター市場の拡大が背景にある。

## 【2026年予測】

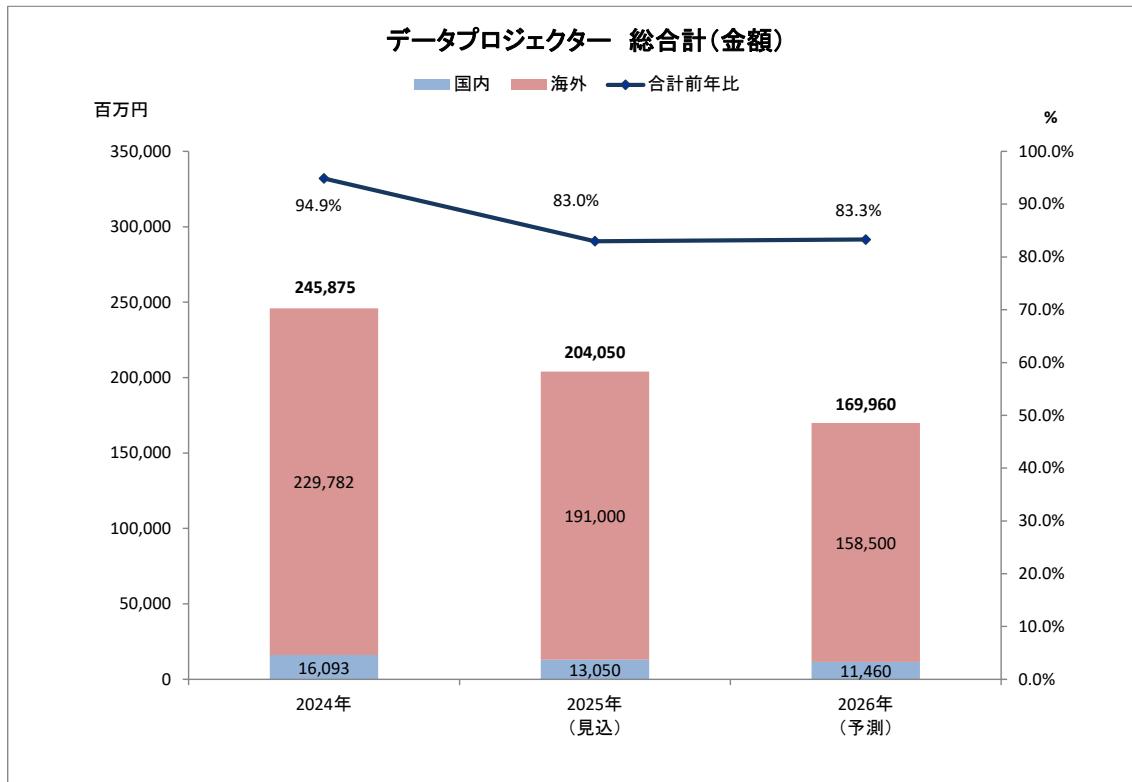
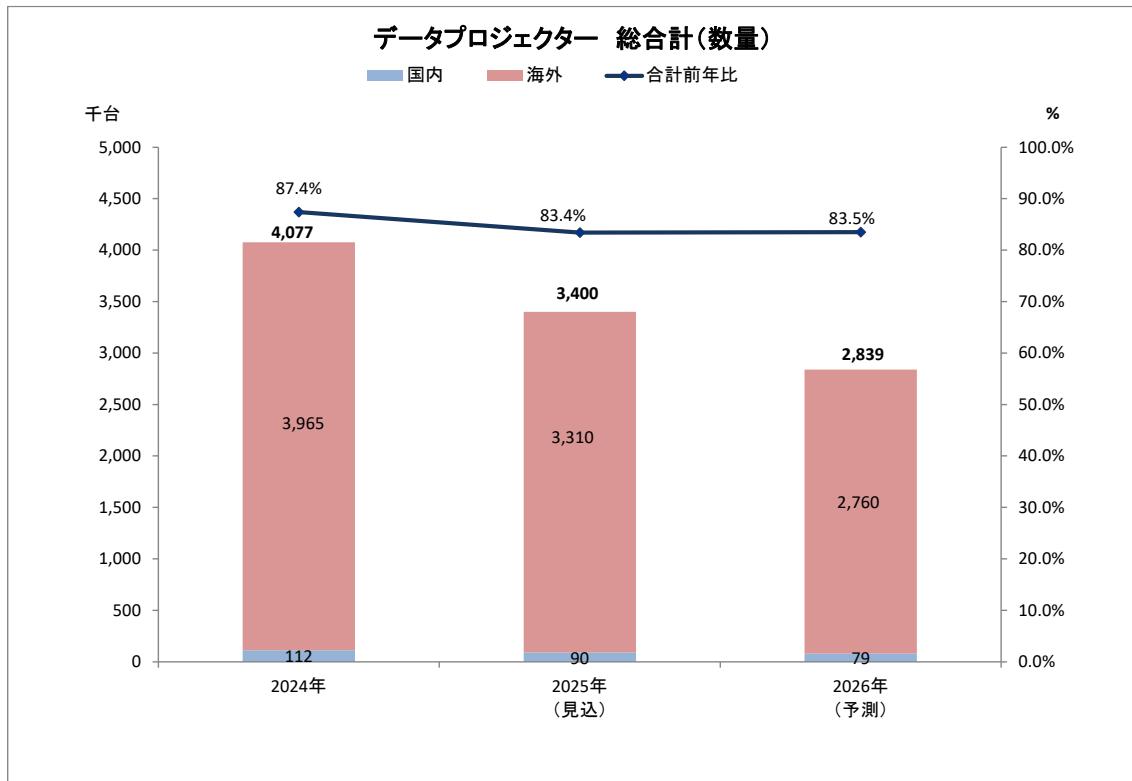
### ＜国内市场＞

- ・国内市场は、数量ベースで多数を占める設計図向けの出力ニーズが減少するに伴い、ハードウェアの出荷台数も減少していくものと予測される。

### ＜海外市场＞

- ・海外市场における2026年以降については、国内同様、数量ベースで多数を占める設計図向けの出力ニーズが減少するに伴い、ハードウェアの出荷台数も減少するものの、製品単価の高いテキスタイル向けのプリンターを中心とした産業向けの大判インクジェットプリンターの市場が拡大することにより、全体では数量ベースでは微減、金額ベースでは増加傾向で推移していくものと予測される。

## (6) データプロジェクター



## 【2024年】

### <国内市场>

- ・2024年実績としては、国内市场では学校の入札案件増加によって前年比では数量ベース 107.3%、金額ベース 108.2%の増加となった。

### <海外市场>

- ・海外市场については、2024年は欧州経済の不安定化や中国経済の低迷などを背景に、教育向け予算縮小に伴う入札案件の不調や民間企業の物品購入予算削減の動きが目立ち、前年比では数量ベース 86.9%、金額ベース 94.1%の減少となった。

## 【2025年見込】

### <国内市场>

- ・国内市场の2025年は、物価高騰により企業会議室への安価なモニター導入が一般化したことで企業におけるプロジェクターのニーズが縮小したことや、学校案件においても操作が簡単な電子黒板の需要がさらに高まったことから数量ベースで前年比では 80.3%、金額ベースで 81.1%と大幅に減少する見込みである。

### <海外市场>

- ・海外市场は、2025年は引き続き世界経済が不安定の状態が続き、さらに米国では大統領による米国教育機関向け予算削減が実行されることで市場は減少する見込みである。

## 【2026年予測】

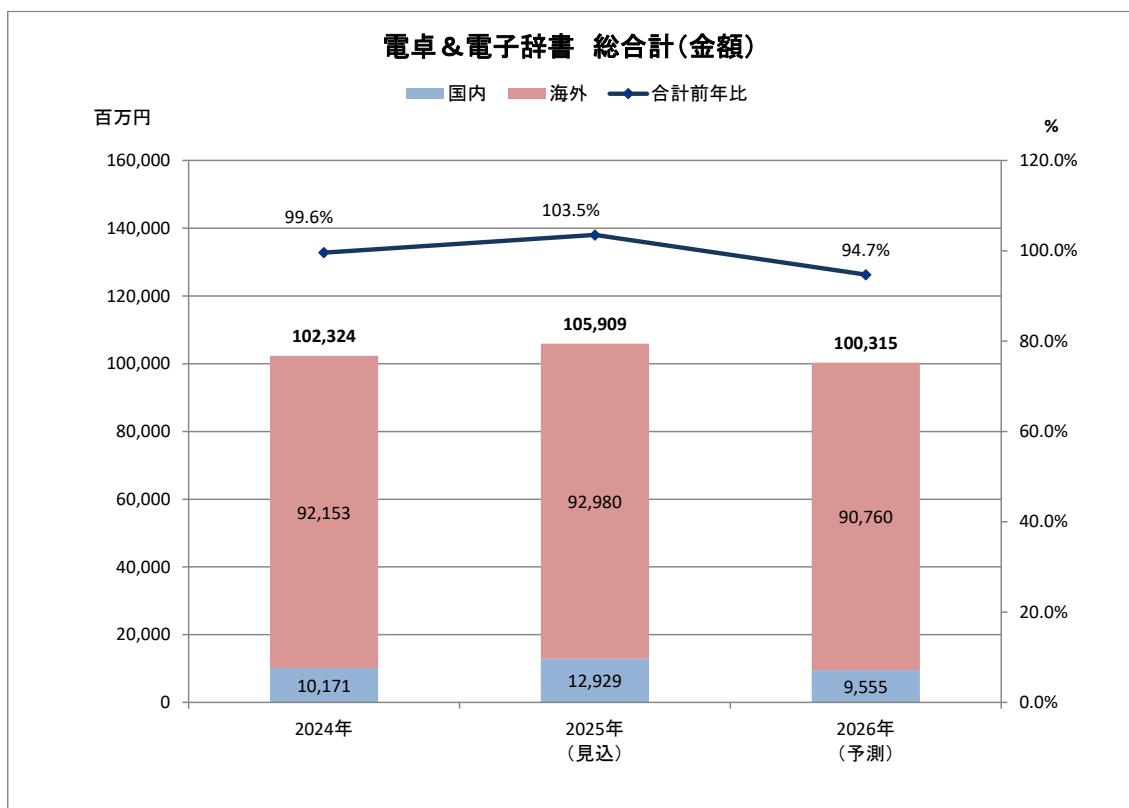
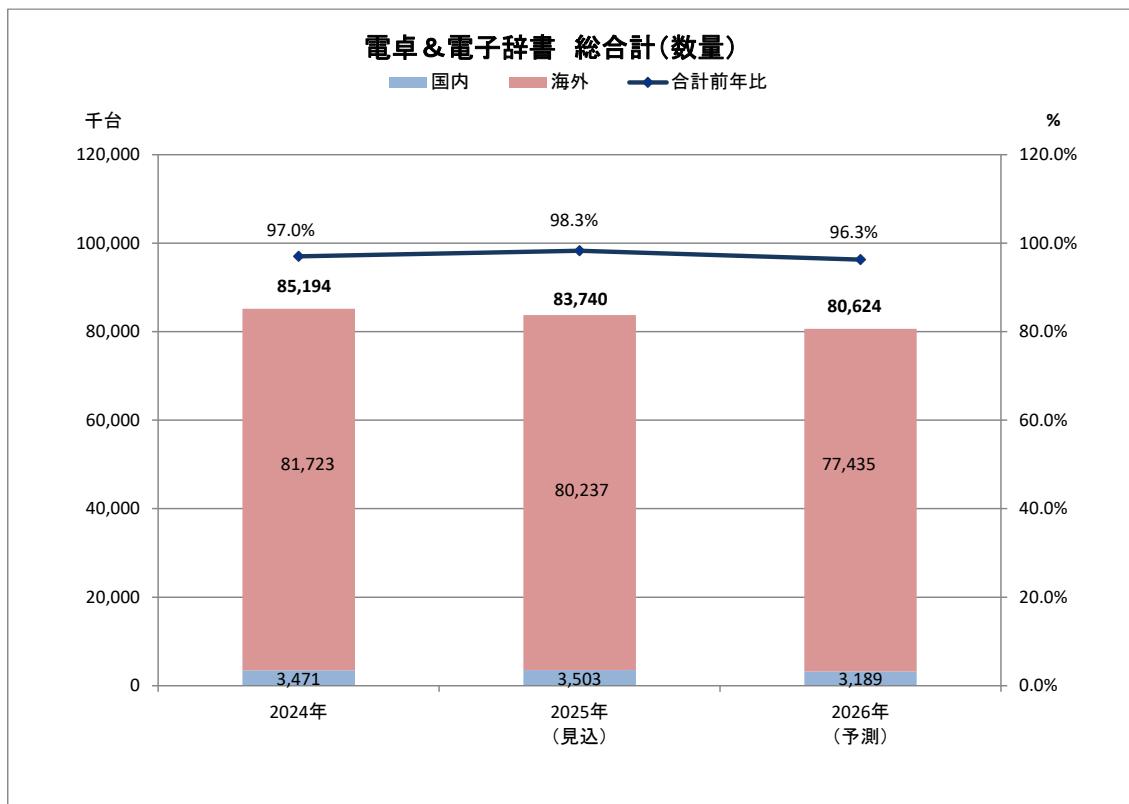
### <国内市场>

- ・国内市场では、学校での電子黒板への入れ替え、企業における中小会議室でのモニター使用が加速することが想定され、市場としては2026年以降も減少していくものと予測される。

### <海外市场>

- ・海外市场においては、市場環境の悪化により、欧米や中国など海外市场に注力していたメーカーの市場からの撤退などの動きもあったことや海外においても代替商品に入れ替わる傾向が強まるものと想定され、海外市场においても市場は減少していくものと予測される。

## (7) 電卓＆電子辞書



## 【2024 年】

### <国内市場>

- ・2024 年の電卓市場は、数量ベースでは対前年比 96.7%で減少、金額ベースでは 112.5%と増加した。この動きは一般的な表示電卓において価格改定が要因である。
- ・電子辞書市場は、これまでの GIGA スクール構想による学校でのノート PC やタブレット導入が進んだことにより、電子辞書の需要は急速に減少した。

### <海外市場>

- ・電卓市場が 2024 年は数量が減少したにもかかわらず金額が増加したのは、円安の為替影響の他、表示電卓よりも価格帯の高い関数電卓の市場に占める割合が高いということが要因である。
- ・電子辞書市場の中国市場以外は実質的に存在せず、中国の需要減少により減少した。

## 【2025 年見込】

### <国内市場>

- ・2025 年の電卓市場は数量ベースでは対前年比 98.6%で着地見込みである。
- ・電子辞書市場は需要が減少しているが、国内市場は学校等での案件により一時的な回復となる見込みである。

### <海外市場>

- ・電卓市場については、表示電卓の需要が減少、関数電卓の需要が横這いだった。
- ・電子辞書市場は中国での需要が回復せず、数量ベースでは対前年比 97.6%で着地する見込みである。

## 【2026 年予測】

### <国内市場>

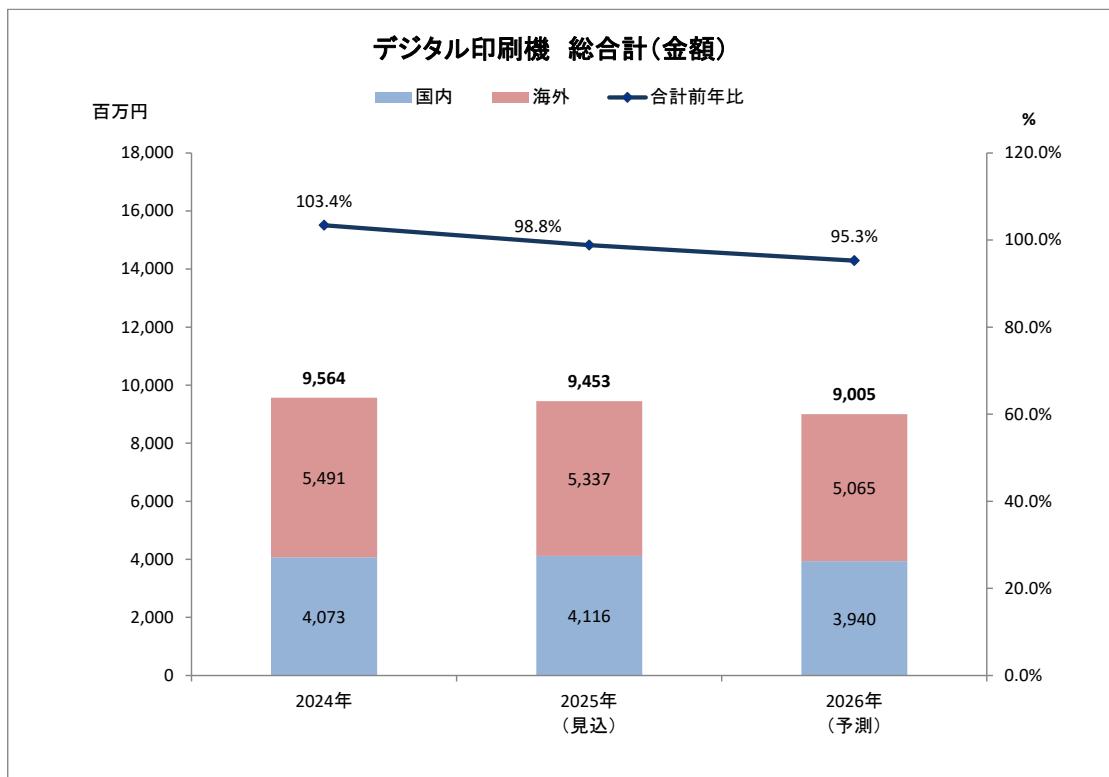
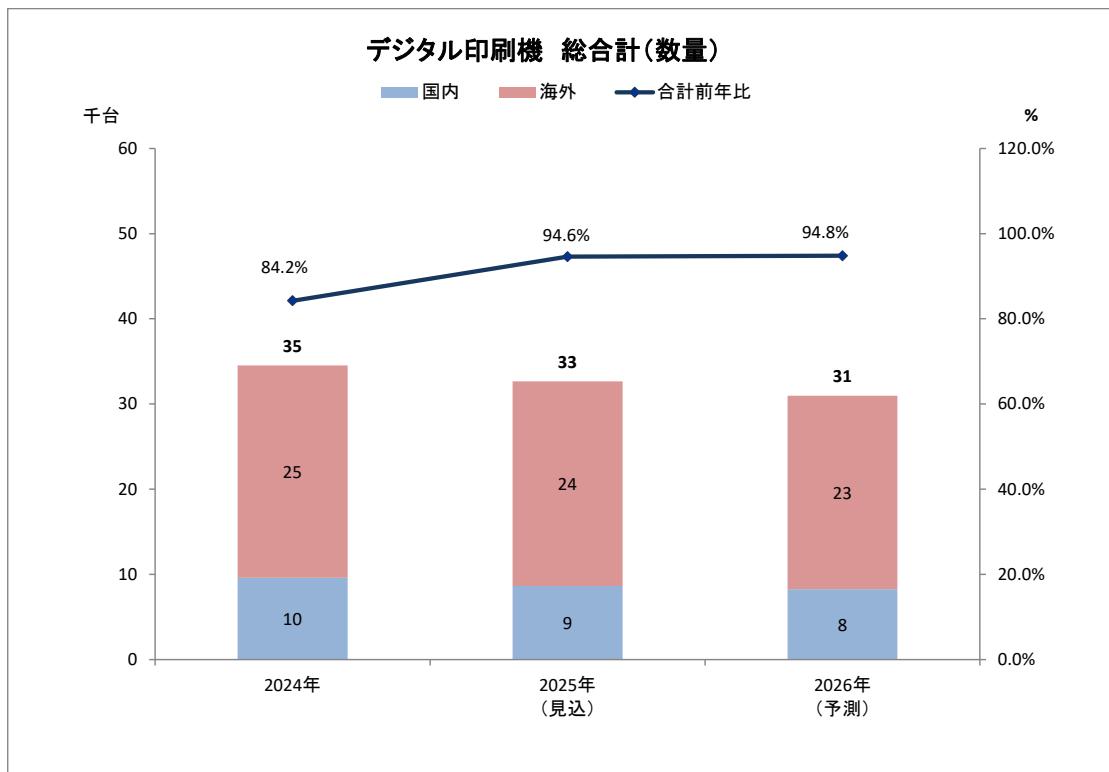
- ・電卓市場は減少基調で推移していくとはいえ、新商品が市場に継続して上市されており、スマートフォンなどの媒体にシフトするといったことも急速には起きていないこともあり、需要が大幅に減少していくといった方向性にはない。
- ・電子辞書市場はハードデバイスからソフトウェアでの販売へシフトしていくことから市場は減少していくものと予測される。

### <海外市場>

- ・電卓市場はスマートフォンなどの媒体へのシフト影響で、廉価でも需要としては落ちていくと予測される。
- ・電子辞書市場は、中国市場での経済市況の悪化の他、電子辞書以外の製品が在宅学習用で使用されるなど、中国市場においても市場は減少していく方向性にある。

\* 「電卓」には 100 円均一ショップ等で販売されている海外製の低価格製品は含まない。

## (8) デジタル印刷機



## 【2024 年】

### ＜国内市場＞

- ・国内市場は、2024 年は数量ベースで前年比では 89.7%、金額ベースでは 99.5% であった。金額ベースにおいて数量ベースほどには減少しなかったのは、本体価格の改定があったことが要因としては大きい。

### ＜海外市場＞

- ・海外市場は 2024 年は数量ベースでは大幅に落ち込んだものの、金額ベースでは対前年比 106.5% と上回る着地となった。金額ベースでの伸びについては、本体価格は大幅に上昇していないことから、為替の影響が最も大きな要因になったものと想定される。

## 【2025 年見込】

### ＜国内市場＞

- ・国内市場においては自治体や文教においては底堅い需要が維持されてきたものの、特に文教において、生徒数の減少に伴う学校数の減少も数量ベースでの市場に影響を与えており、2025 年は数量ベースでは前年比 89.8%、金額ベースでは 101.1% で着地するものと見込まれる。

### ＜海外市場＞

- ・海外市場は、期待されていた新興国地域における需要が伸びず、2025 年は数量ベースでは前年比 96.4%、金額ベースでは 97.2% で着地するものと見込まれる。

## 【2026 年予測】

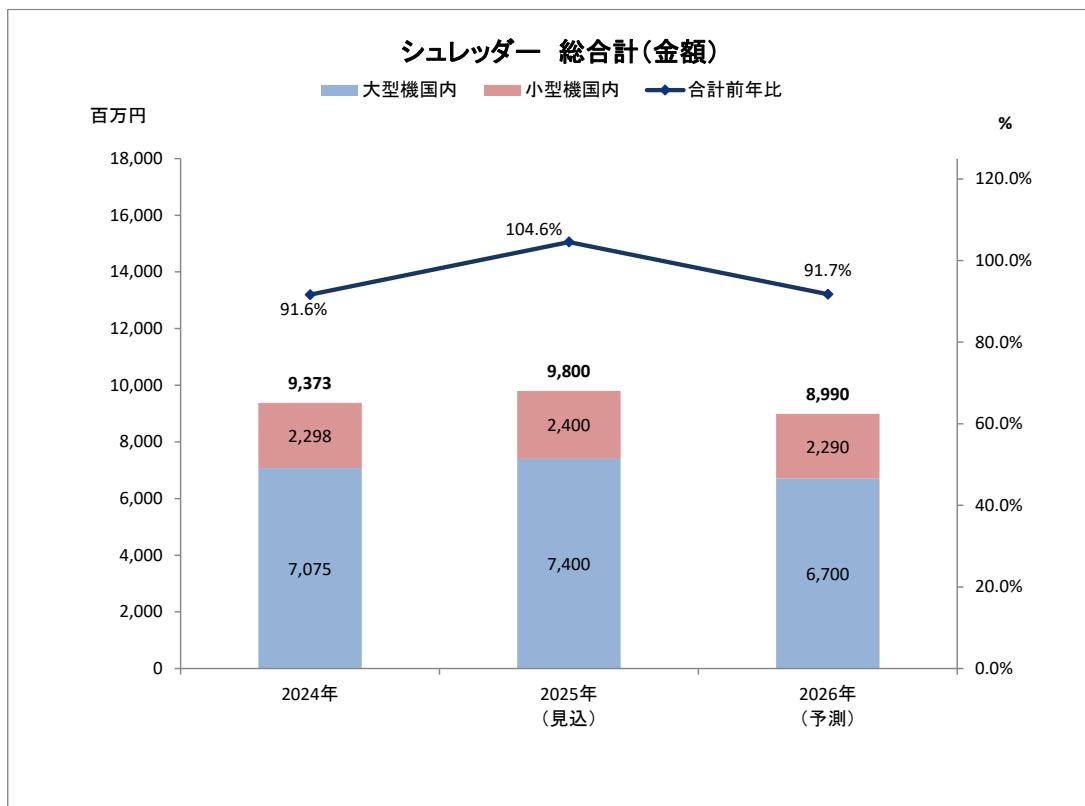
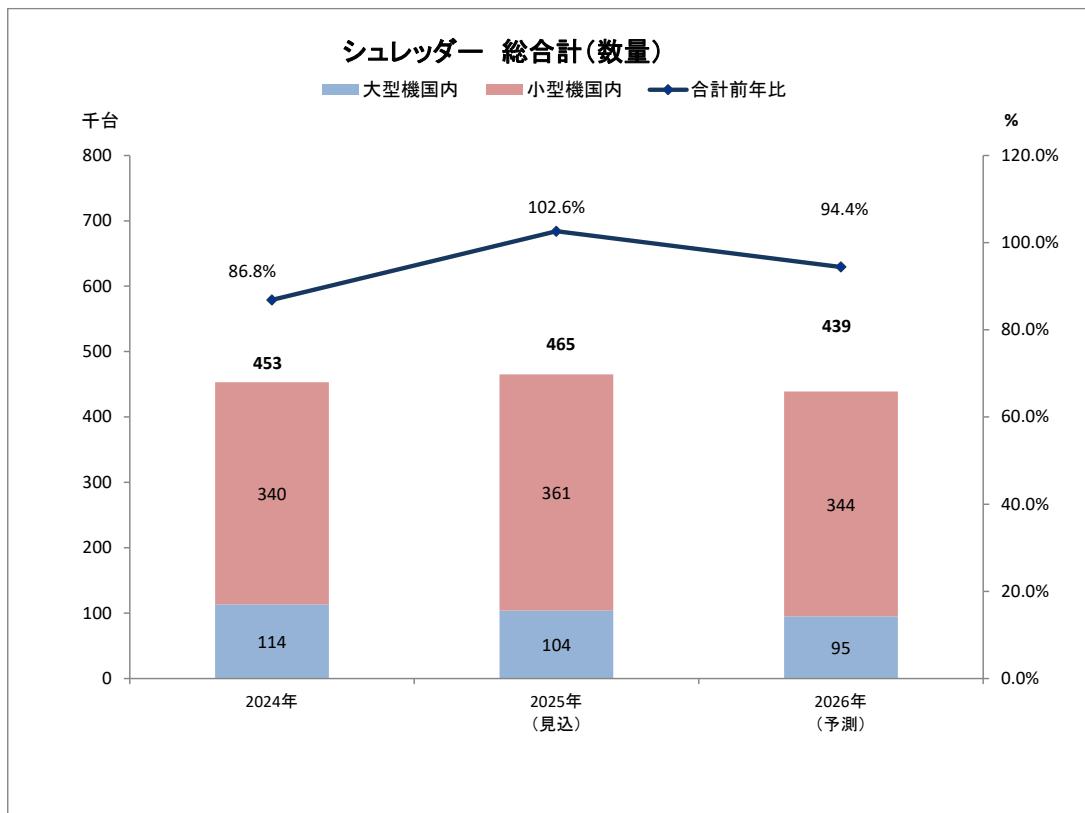
### ＜国内市場＞

- ・国内市場の 2026 年は A3 インクジェット複合機や電子写真の複合機等からリプレースされる傾向も継続していることから、今後も市場にマイナス影響を与えていくものと予測される。

### ＜海外市場＞

- ・海外市場は、東南アジアやアフリカなどの新興国地域などにおいて市場を下支えするものと期待されていたが、電子黒板やタブレット等の導入などによって ICT 化が進んでおり、数量ベースでは国内市場よりも減少幅が大きい流れで減少していくものと予測される。

## (9) シュレッダー



## 【2024 年】

### ＜国内市場＞

- ・2024 年の大型機市場は非会員メーカーによる値引き販売が激しく、会員メーカーの実績減が目立ったことや、大手企業及び官公庁、公共機関の環境対応を重視する溶解処理ニーズが高まっている流れの中、数量ベースでは前年比 72.0%と市場規模が大幅に減少した 1 年となった。
- ・小型機市場については、在宅需要の落ち込み等の要因から、前年比で数量ベース 93.3%、金額ベース 96.2%と減少した。

## 【2025 年見込】

### ＜国内市場＞

- ・大型機市場の 2025 年は 2024 年比で数量ベース 91.6%、金額ベース 104.6%で着地する見込みである。
- ・小型機市場については、在宅ニーズも落ち込み減少傾向にあったが、2020 年に購入したユーザーの一部が 2025 年に買い替えることとなり、2024 年比で数量ベースで 106.3%と瞬間的に大幅増になる見込みである。

## 【2026 年予測】

### ＜国内市場＞

- ・大型機市場は、大量廃棄は溶解処理を行い、少量処理を行うのはシュレッダーを用いるといった処理パターンで対応する大手企業及び官公庁や公共機関が増加傾向となることが想定され、2026 年以降も減少していくものと予測される。
- ・小型機市場については、故障するまで使用傾向が一般化していくことで、5 年で買い換える企業が減少し、市場も減少傾向が続いているものと予測される。

## 事務機械の「全世界出荷に関する2025年の見込及び2026年予測」

単位：百万円、台、%

品目			2024年				2025年(見込)				2026年(予測)			
			金額	対前年比(%)	台数	対前年比(%)	金額	対前年比(%)	台数	対前年比(%)	金額	対前年比(%)	台数	対前年比(%)
複写機 複合機	モノクロ	国内	17,369	101.1	48,722	91.4	16,560	95.3	44,020	90.3	15,770	95.2	41,900	95.2
		海外	204,355	109.2	1,399,588	101.5	184,590	90.3	1,285,550	91.9	173,900	94.2	1,212,110	94.3
		合計	221,724	108.5	1,448,310	101.2	201,150	90.7	1,329,570	91.8	189,670	94.3	1,254,010	94.3
	カラー	国内	177,087	103.1	396,866	100.4	181,960	102.8	400,830	101.0	182,690	100.4	402,920	100.5
		海外	510,905	112.8	1,875,650	99.6	472,480	92.5	1,711,340	91.2	470,800	99.6	1,707,240	99.8
		合計	687,992	110.1	2,272,516	99.7	654,440	95.1	2,112,170	92.9	653,490	99.9	2,110,160	99.9
	合計	国内	194,456	102.9	445,588	99.3	198,520	102.1	444,850	99.8	198,460	100.0	444,820	100.0
		海外	715,260	111.7	3,275,238	100.4	657,070	91.9	2,996,890	91.5	644,700	98.1	2,919,350	97.4
		合計	909,716	109.7	3,720,826	100.3	855,590	94.1	3,441,740	92.5	843,160	98.5	3,364,170	97.7
ページ プリンター(MFP)	モノクロ	国内	2,237	81.5	83,852	104.7	2,340	104.6	88,500	105.5	2,490	106.4	94,200	106.4
		海外	211,228	128.6	9,911,956	120.3	205,480	97.3	9,341,130	94.2	200,860	97.8	9,144,800	97.9
		合計	213,465	127.9	9,995,808	120.2	207,820	97.4	9,429,630	94.3	203,350	97.8	9,239,000	98.0
	カラー	国内	14,682	97.1	87,329	101.6	14,668	99.9	96,180	110.1	17,008	116.0	101,850	105.9
		海外	168,218	127.4	2,861,399	89.1	149,650	89.0	2,551,880	89.2	164,040	109.6	2,800,810	109.8
		合計	182,900	124.3	2,948,728	89.5	164,318	89.8	2,648,060	89.8	181,048	110.2	2,902,660	109.6
	合計	国内	16,919	94.7	171,181	103.1	17,008	100.5	184,680	107.9	19,498	114.6	196,050	106.2
		海外	379,446	128.1	12,773,355	111.6	355,130	93.6	11,893,010	93.1	364,900	102.8	11,945,610	100.4
		合計	396,365	126.2	12,944,536	111.5	372,138	93.9	12,077,690	93.3	384,398	103.3	12,141,660	100.5
ページ プリンター(SFP)	モノクロ	国内	12,557	97.0	332,948	92.9	11,224	89.4	312,930	94.0	10,694	95.3	298,440	95.4
		海外	140,441	115.9	7,561,546	112.4	138,570	98.7	7,686,650	101.7	134,460	97.0	7,464,930	97.1
		合計	152,998	114.1	7,894,494	111.5	149,794	97.9	7,999,580	101.3	145,154	96.9	7,763,370	97.0
	カラー	国内	9,531	93.5	169,029	112.0	8,538	89.6	156,600	92.6	8,772	102.7	160,880	102.7
		海外	35,245	83.0	854,934	79.5	36,310	103.0	874,990	102.3	34,620	95.3	860,240	98.3
		合計	44,776	85.1	1,023,963	83.5	44,848	100.2	1,031,590	100.7	43,392	96.8	1,021,120	99.0
	合計	国内	22,088	95.5	501,977	98.6	19,762	89.5	469,530	93.5	19,466	98.5	459,320	97.8
		海外	175,686	107.4	8,416,480	107.9	174,880	99.5	8,561,640	101.7	169,080	96.7	8,325,170	97.2
		合計	197,774	105.9	8,918,457	107.3	194,642	98.4	9,031,170	101.3	188,546	96.9	8,784,490	97.3
ビジネスインクジェットプリンター	国内	34,005	103.6	643,000	104.9	35,055	103.1	678,000	105.4	35,730	101.9	709,000	104.6	
	海外	284,295	107.8	16,362,000	105.5	316,145	111.2	17,632,000	107.8	341,970	108.2	18,972,000	107.6	
	合計	318,300	107.3	17,005,000	105.4	351,200	110.3	18,310,000	107.7	377,700	107.5	19,681,000	107.5	
大判インクジェットプリンター	国内	9,955	90.2	21,350	100.7	11,420	114.7	22,100	103.5	10,015	87.7	21,800	98.6	
	海外	359,160	109.8	310,950	101.5	378,120	105.3	312,300	100.4	390,290	103.2	311,900	99.9	
	合計	369,115	109.2	332,300	101.4	389,540	105.5	334,400	100.6	400,305	102.8	333,700	99.8	
データプロジェクター	国内	16,093	108.2	112,408	107.3	13,050	81.1	90,300	80.3	11,460	87.8	78,600	87.0	
	海外	229,782	94.1	3,964,537	86.9	191,000	83.1	3,310,000	83.5	158,500	83.0	2,760,000	83.4	
	合計	245,875	94.9	4,076,945	87.4	204,050	83.0	3,400,300	83.4	169,960	83.3	2,838,600	83.5	
電卓＆電子辞書	電卓	国内	4,443	112.5	3,189,756	96.7	4,500	101.3	3,145,000	98.6	4,200	93.3	2,928,000	93.1
		海外	78,758	102.4	76,069,432	97.2	80,200	101.8	74,800,000	98.3	78,500	97.9	72,185,000	96.5
		合計	83,201	102.9	79,259,188	97.2	84,700	101.8	77,945,000	98.3	82,700	97.6	75,113,000	96.4
	電子 辞書	国内	5,728	72.8	281,680	73.1	8,429	147.2	358,482	127.3	5,355	63.5	261,000	72.8
		海外	13,395	95.6	5,653,300	96.4	12,780	95.4	5,437,000	96.2	12,260	95.9	5,250,300	96.6
		合計	19,123	87.4	5,934,980	95.0	21,209	110.9	5,795,482	97.6	17,615	83.1	5,511,300	95.1
	合計	国内	10,171	86.0	3,471,436	94.2	12,929	127.1	3,503,482	100.9	9,555	73.9	3,189,000	91.0
		海外	92,153	101.4	81,722,732	97.1	92,980	100.9	80,237,000	98.2	90,760	97.6	77,435,300	96.5
		合計	102,324	99.6	85,194,168	97.0	105,909	103.5	83,740,482	98.3	100,315	94.7	80,624,300	96.3
デジタル印刷機	国内	4,073	99.5	9,608	89.7	4,116	101.1	8,628	89.8	3,940	95.7	8,270	95.9	
	海外	5,491	106.5	24,928	82.3	5,337	97.2	24,038	96.4	5,065	94.9	22,700	94.4	
	合計	9,564	103.4	34,536	84.2	9,453	98.8	32,666	94.6	9,005	95.3	30,970	94.8	
シュレッダー	国内/大型	7,075	90.2	113,530	72.0	7,400	104.6	104,000	91.6	6,700	90.5	95,000	91.3	
	国内/小型	2,298	96.2	339,728	93.3	2,400	104.4	361,000	106.3	2,290	95.4	344,000	95.3	
	合計	9,373	91.6	453,258	86.8	9,800	104.6	465,000	102.6	8,990	91.7	439,000	94.4	
総合計	国内	317,133	100.7	5,829,806	95.9	321,660	101.4	5,866,570	100.6	317,114	98.6	5,545,860	94.5	
	海外	2,241,273	110.3	126,850,220	99.8	2,170,662	96.8	124,966,878	98.5	2,165,265	99.8	122,692,030	98.2	
	合計	2,558,406	109.0	132,680,026	99.7	2,492,322	97.4	130,833,448	98.6	2,482,379	99.6	128,237,890	98.0	

※台数の前年比は端数処理の関係で表中の値の計算結果と一致しない場合があります。

\*調査会社：株式会社インターワッチ（全9品目）

以上

本件に関するお問い合わせ：

一般社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会

統計委員会

事務局 岡野 聖史

広報担当

川越 浩史、冠野 博信

(TEL: 03-6809-5010、FAX: 03-3451-1770)